



2023年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年6月14日

上場会社名 株式会社 ザッパラス
コード番号 3770 URL <https://www.zappallas.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川嶋 真理

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 真人

TEL 03-5656-2758

定時株主総会開催予定日 2023年7月27日

配当支払開始予定日 2023年7月28日

有価証券報告書提出予定日 2023年7月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期の連結業績(2022年5月1日～2023年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期	4,375	8.9	362		341		469	
2022年4月期	4,804	0.3	72	79.6	212	43.5	8	

(注) 包括利益 2023年4月期 469百万円 (%) 2022年4月期 66百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2023年4月期	36.86		7.6	5.1	8.3
2022年4月期	0.65		0.1	3.0	1.5

(参考) 持分法投資損益 2023年4月期 百万円 2022年4月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2023年4月期	6,280	5,749	91.5	473.32
2022年4月期	7,143	6,520	91.2	508.46

(参考) 自己資本 2023年4月期 5,749百万円 2022年4月期 6,515百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月期	365	43	297	4,617
2022年4月期	195	134	88	5,223

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年4月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2022年4月期		0.00		3.00	3.00	38		0.6
2023年4月期		0.00		10.00	10.00	121		2.0
2024年4月期(予想)		0.00		10.00	10.00			

3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日～2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	4,000	8.6	250	

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年4月期	13,651,000 株	2022年4月期	13,651,000 株
期末自己株式数	2023年4月期	1,504,668 株	2022年4月期	836,468 株
期中平均株式数	2023年4月期	12,726,659 株	2022年4月期	12,793,346 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲の変更)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：千円)

	2022年4月期 前連結会計年度	2023年4月期 当連結会計年度	増減	
売上高	4,804,311	4,375,993	△428,317	△8.9%
モバイルサービス	3,945,351	3,573,620	△371,730	△9.4%
海外	425,236	448,483	23,247	5.5%
その他	438,636	362,020	△76,615	△17.5%
調整(注)	△4,911	△8,130	△3,218	—
営業利益又は営業損失(△)	72,651	△362,742	△435,393	—
モバイルサービス	533,262	197,133	△336,129	△63.0%
海外	11,240	△62,542	△73,783	—
その他	△17,743	△40,012	△22,268	—
調整(注)	△454,108	△457,320	△3,212	—
経常利益又は経常損失(△)	212,657	△341,690	△554,347	—
親会社株主に帰属する当期純 損失(△)	△8,361	△469,046	△460,685	—

(注) 売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高又は振替高であります。

営業利益又は営業損失の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当連結会計年度における当社グループは、潜在ユーザー層の開拓を目的とし、地上波テレビでの占いをテーマとした番組の提供、占いと連動させた原宿でのリアルイベントの企画開催、既存の占いコンテンツとは異なる切り口の新規サービスの開発などに積極的に取り組んでまいりました。

その結果、プロモーションやサービス運用に関するノウハウの蓄積など、一定の成果を得ることができました。

一方で、第4四半期に入り、各種取り組みの進捗状況や収益性など多面的な観点から検討を行った結果、事業の再構築を実施いたしました。具体的には、将来的に発展性が乏しいと判断した複数のサービスの廃止、ベビー用品ECサイト「cuna select (クーナ セレクト)」の事業譲渡の検討、占い師プロダクション子会社の株式会社 Luck Outの株式持分譲渡、希望退職の実施などを行っております。

これらの状況の下、売上高は4,375,993千円(前年同期比8.9%減)、営業損失は362,742千円(前年同期は72,651千円の営業利益)、経常損失は341,690千円(前年同期は212,657千円の経常利益)、親会社株主に帰属する当期純損失は469,046千円(前年同期は8,361千円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

主な要因は、地上波テレビ番組への制作協力をはじめとする各種のプロモーションへの投資、希望退職など経営合理化の実施によるものです。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：千円)

	2022年4月期 前連結会計年度	2023年4月期 当連結会計年度	増減	
総資産	7,143,327	6,280,976	△862,350	△12.1%
負債合計	622,813	531,824	△90,989	△14.6%
純資産	6,520,514	5,749,152	△771,361	△11.8%

総資産は6,280,976千円となり、前連結会計年度末に比べ862,350千円減少しました。主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は531,824千円となり、前連結会計年度末に比べ90,989千円減少しました。主な要因は、未払法人税等の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

	2022年4月期 前連結会計年度	2023年4月期 当連結会計年度	増減	
営業活動による キャッシュ・フロー	195,746	△365,857	△561,603	—
投資活動による キャッシュ・フロー	134,279	43,254	△91,024	△67.8%
財務活動による キャッシュ・フロー	△88,963	△297,721	△208,757	—
現金及び現金同等物	5,223,860	4,617,003	△606,856	△11.6%

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失に減価償却費といった非資金項目を加え、法人税等の支払額等により、365,857千円の資金支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金の回収による収入等により43,254千円の資金収入となりました。

この結果、営業活動に投資活動を加えたキャッシュ・フローは322,602千円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、自己株式の取得による支出等により297,721千円の資金支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物に係る換算差額も加えた最終的な現金及び現金同等物の減少額は606,856千円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループといたしましては、引き続きユーザーのニーズに合致したコンテンツ・サービスを拡充し、既存ユーザーの満足度を向上させるとともに、潜在ユーザーとの接触ポイントを拡大していくことで、当社グループの顧客基盤を拡大・強化し、中長期での企業価値向上を目指してまいります。

主力の占いサービスにおいては、株式会社cocoloniにおいて既存事業の収益力強化に努めるとともに、よりパーソナルな対応を可能にするサービスを目指し、新たな形の占いサービスの企画開発も進めてまいります。

またM&Aの活用や、すでに事業展開している北米以外の地域での海外展開の検討など、業績拡大に向け積極的に取り組みを進めてまいります。

なお、2024年4月期の業績予想は、連結売上高4,000百万円（当連結会計年度は、4,375百万円）、営業損益に関しては250百万円の営業利益（当連結会計年度は、362百万円の営業損失）とさせていただきます。経営合理化により一部事業の廃止や譲渡を行ったため、売上高は減少となりますが、コスト削減の効果により利益面は大きく改善される見込みです。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主への利益還元を重要な課題として認識しており、財務体質の強化と積極的な事業展開に備えるために必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。

2023年4月21日に開示いたしました「配当方針の変更および配当予想の修正に関するお知らせ」で発表の通り、具体的にはDOE（連結株主資本配当率）2.0%を下限とし、連結当期純利益に対し配当性向50%以上を目途として、事業投資の状況及び各期の経営成績等を総合的に勘案し配当額を決定いたします。

当該連結会計年度は、2023年4月30日の株主に対し1株10円の期末配当を実施させていただく旨、2023年7月27日開催予定の第24回定時株主総会への付議を予定しております。

なお次期2024年4月期に関しては、上記の配当方針並びに、業績の見通しを踏まえ、1株当たりの配当金は期末配当10円を予定しておりますが、今後の業績の推移により変更する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当連結会計年度 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,424,857	4,818,009
売掛金	566,761	500,006
商品及び製品	39,895	23,545
未収還付法人税等	78,373	163,074
その他	183,814	72,484
貸倒引当金	△846	△5,119
流動資産合計	6,292,855	5,572,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,054	34,114
減価償却累計額	△730	△8,014
建物及び構築物 (純額)	32,323	26,099
工具、器具及び備品	215,771	222,415
減価償却累計額	△162,274	△188,714
工具、器具及び備品 (純額)	53,497	33,701
有形固定資産合計	85,820	59,801
無形固定資産		
ソフトウェア	54,958	37,380
のれん	181,800	69,666
その他	11,441	7,742
無形固定資産合計	248,199	114,789
投資その他の資産		
投資有価証券	424,167	424,251
繰延税金資産	26,237	57,141
その他	66,046	52,993
投資その他の資産合計	516,450	534,385
固定資産合計	850,471	708,976
資産合計	7,143,327	6,280,976

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当連結会計年度 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	161,348	152,995
未払金	282,194	272,044
未払法人税等	50,141	11,126
契約負債	37,989	43,472
その他	70,786	51,651
流動負債合計	602,460	531,289
固定負債		
繰延税金負債	20,352	534
固定負債合計	20,352	534
負債合計	622,813	531,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,476,343	1,476,343
資本剰余金	1,401,720	1,401,720
利益剰余金	4,826,054	4,318,563
自己株式	△1,291,985	△1,549,910
株主資本合計	6,412,132	5,646,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	314	397
為替換算調整勘定	103,167	102,037
その他の包括利益累計額合計	103,481	102,435
非支配株主持分	4,900	—
純資産合計	6,520,514	5,749,152
負債純資産合計	7,143,327	6,280,976

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
売上高	4,804,311	4,375,993
売上原価	1,478,217	1,394,958
売上総利益	3,326,093	2,981,035
販売費及び一般管理費	3,253,442	3,343,777
営業利益又は営業損失(△)	72,651	△362,742
営業外収益		
受取利息	715	154
為替差益	139,191	20,265
その他	921	1,982
営業外収益合計	140,827	22,403
営業外費用		
自己株式取得費用	—	1,289
その他	822	61
営業外費用合計	822	1,351
経常利益又は経常損失(△)	212,657	△341,690
特別損失		
事業整理損	—	133,152
本社移転費用	55,333	—
特別損失合計	55,333	133,152
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	157,323	△474,843
法人税、住民税及び事業税	78,396	44,291
法人税等調整額	86,855	△50,793
法人税等合計	165,251	△6,501
当期純損失(△)	△7,928	△468,341
非支配株主に帰属する当期純利益	433	705
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△8,361	△469,046

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
当期純損失(△)	△7,928	△468,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	314	83
為替換算調整勘定	△58,697	△1,129
その他の包括利益合計	△58,382	△1,046
包括利益	△66,311	△469,387
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△66,744	△470,092
非支配株主に係る包括利益	433	705

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,476,343	1,401,720	4,972,290	△1,377,882	6,472,471
会計方針の変更による累積的影響額			6,903		6,903
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,476,343	1,401,720	4,979,194	△1,377,882	6,479,375
当期変動額					
剰余金の配当			△89,312		△89,312
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△8,361		△8,361
自己株式の処分			△55,466	85,897	30,431
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△153,139	85,897	△67,242
当期末残高	1,476,343	1,401,720	4,826,054	△1,291,985	6,412,132

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	—	161,864	161,864	154	4,466	6,638,957
会計方針の変更による累積的影響額						6,903
会計方針の変更を反映した当期首残高	—	161,864	161,864	154	4,466	6,645,861
当期変動額						
剰余金の配当						△89,312
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△8,361
自己株式の処分						30,431
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	314	△58,697	△58,382	△154	433	△58,104
当期変動額合計	314	△58,697	△58,382	△154	433	△125,347
当期末残高	314	103,167	103,481	—	4,900	6,520,514

当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,476,343	1,401,720	4,826,054	△1,291,985	6,412,132
当期変動額					
剰余金の配当			△38,443		△38,443
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△469,046		△469,046
自己株式の取得				△257,925	△257,925
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△507,490	△257,925	△765,415
当期末残高	1,476,343	1,401,720	4,318,563	△1,549,910	5,646,716

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	314	103,167	103,481	4,900	6,520,514
当期変動額					
剰余金の配当					△38,443
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△469,046
自己株式の取得					△257,925
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	83	△1,129	△1,046	△4,900	△5,946
当期変動額合計	83	△1,129	△1,046	△4,900	△771,361
当期末残高	397	102,037	102,435	—	5,749,152

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	157,323	△474,843
減価償却費	130,891	101,101
のれん償却額	127,415	119,425
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△685	4,273
受取利息	△715	△154
為替差損益 (△は益)	△139,106	△20,385
事業整理損	—	133,152
売上債権の増減額 (△は増加)	△47,761	66,514
棚卸資産の増減額 (△は増加)	24,898	△4,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15,422	△9,543
未払金の増減額 (△は減少)	115,315	△110,338
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△23,215	△26,181
その他	△7,197	23,454
小計	321,741	△197,991
利息の受取額	830	146
法人税等の支払額	△164,137	△244,521
法人税等の還付額	37,312	76,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,746	△365,857
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△288,426	—
定期預金の払戻による収入	584,539	—
有形固定資産の取得による支出	△57,632	△9,528
無形固定資産の取得による支出	△85,587	△49,156
差入保証金の差入による支出	△16,010	—
差入保証金の回収による収入	—	107,955
資産除去債務の履行による支出	△2,602	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 支出	—	△6,015
投資活動によるキャッシュ・フロー	134,279	43,254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△259,343
配当金の支払額	△88,963	△38,377
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88,963	△297,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	63,326	13,467
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	304,389	△606,856
現金及び現金同等物の期首残高	4,919,471	5,223,860
現金及び現金同等物の期末残高	5,223,860	4,617,003

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社Luck Outは、2023年4月25日付で当社が保有する全株式を譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、当連結会計年度から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報)

前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	3,945,351	425,236	4,370,587	433,724	4,804,311	—	4,804,311
外部顧客への売上高	3,945,351	425,236	4,370,587	433,724	4,804,311	—	4,804,311
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	4,911	4,911	△4,911	—
計	3,945,351	425,236	4,370,587	438,636	4,809,223	△4,911	4,804,311
セグメント利益又は損失(△)	533,262	11,240	544,503	△17,743	526,759	△454,108	72,651
セグメント資産	725,310	238,642	963,952	77,699	1,041,651	6,101,675	7,143,327
その他の項目							
減価償却費	118,461	539	119,000	1,773	120,773	10,118	130,891
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
のれんの償却額	44,000	83,415	127,415	—	127,415	—	127,415
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	86,461	—	86,461	—	86,461	63,886	150,347

当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	3,573,620	448,483	4,022,104	353,889	4,375,993	—	4,375,993
外部顧客への売上高	3,573,620	448,483	4,022,104	353,889	4,375,993	—	4,375,993
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	8,130	8,130	△8,130	—
計	3,573,620	448,483	4,022,104	362,020	4,384,124	△8,130	4,375,993
セグメント利益又は損失(△)	197,133	△62,542	134,590	△40,012	94,578	△457,320	△362,742
セグメント資産	590,407	80,467	670,874	60,982	731,856	5,549,120	6,280,976
その他の項目							
減価償却費	74,889	621	75,511	936	76,447	24,653	101,101
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
のれんの償却額	44,000	75,425	119,425	—	119,425	—	119,425
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	51,486	—	51,486	—	51,486	5,264	56,751

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コマース関連事業及び受託業務等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)		当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	
1株当たり純資産額	508.46円	1株当たり純資産額	473.32円
1株当たり当期純損失(△)	△0.65円	1株当たり当期純損失(△)	△36.86円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年5月1日 至 2022年4月30日)	当連結会計年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△8,361	△469,046
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△8,361	△469,046
普通株式の期中平均株式数(株)	12,793,346	12,726,659

(重要な後発事象)

該当事項はありません。